

授業改善推進プラン（教科 国語）

作成者 清 水 雅 子

課 題		指 導 の 手 だ て	
<p>全学年の共通課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国語に対する関心を持たせ表現力を豊かにするために。 ・言語に関する知識を豊かにするために。 		<ul style="list-style-type: none"> ・お互いの作品を読み合ったり、意見を交換し合い、よりよい表現を身につける。 ・漢字クイズや、頭の体操などを取り入れ、発想を豊かにする。 ・毎時間授業の最初に新出漢字5問の漢字テストを行ったり、辞書を活用する機会を増やす。 	
学年毎の課題	学 年	実 態	指 導 の 手 だ て
説明文の読解力 思考力、読解力 思考力、表現力	1 年	意欲的に授業に取り組み知的な好奇心旺盛である。家庭学習も定着している。	<ul style="list-style-type: none"> ・辞書を使って、「調べる」機会を増やす。 ・指示語が、文章中のどこを指し示しているかを考えさせ、ヒントになる言葉を見つけ読解していく。 ・集中力を高めるために、授業形態を工夫する。 (班で問題を出し合う・教え合う)
	2 年	学習意欲がありまじめに取り組む。読解力をさらに高めたい。	<ul style="list-style-type: none"> ・授業形態を工夫し、発表しやすい雰囲気を作る。意見交換や 表現する機会を増やす。 ・小説・評論を中心に、指示語・接続語に注意して読む。 ・読書活動・調べ学習・絵本の読み聞かせを活用する。
	3 年	まじめに課題に取り組む。読解した事柄を意見文や討論に発展させ、表現力を高めたい。	<ul style="list-style-type: none"> ・5 W 1 H に注意しながら文章を読み、要約できることを目指す。 ・長文に慣れ、問題集に取り組む。 ・新聞など教科書以外の文章にふれる機会を増やし、思考を深める。 ・紙上討論会やディベートに挑戦する。

国語科

1, 国語科の目標

国語を適切に表現し、正確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を養い、言語感覚を豊かにし、国語に対する認識を深め、国語を重視する態度を育てる。

2, 評価の観点の趣旨

※国語への関心・意欲・態度・・・国語に対する関心を深め、国語を尊重し、進んで表現したり理解したりするとともに、伝え合おうとする。
(授業中の発言・提出物など)

※話す・聞く能力・・・自分の考えを豊かにしたり深めたりして、目的や場面に応じて筋道を立てて話したり的確に聞き取ったりする。
(スピーチ・暗唱・群読・朗読・聞き取りテストなど)

※書く能力・・・自分の考えを豊かにしたり深めたりして、相手の目的に応じ筋道を立てて適切に文章に書く。(作文・要約・創作など)

※読む能力・・・目的に応じて様々な文章を的確に読み取ったり、読書に親しんだりする。(文章題・ワークの読み取りなど)

※言語についての知識・理解・技能・・・表現と理解に役立てるための音声、語句、語彙、文法、漢字などについて理解し、知識を身につけている。書写では文字を正しく整えて書く。(漢字テスト・文法・辞書の使い方など)

3, 評価から評定への総括方法

【観点別学習状況の評価の出し方】

個人得点が総得点の80%以上・・・A

個人得点が総得点の50%以上80%未満・・・B

個人得点が総得点の50%未満・・・C

【観点別学習状況の評価の結果を、下記のような基準に当てはめて評定を行う。】

A⇒5～4 B⇒3～2 C⇒1～0とし、五観点を合計する。

25～21・・・5

20～16・・・4

15～10・・・3

9～6・・・2

5～0・・・1